

万葉の花の世界へ

第3金曜日 10:30～12:00

2023年4月～2023年9月

| | |
|-------|---|
| 4月21日 | 【現地学習】 <u>往馬(いこま)大社で貴重な珍しいギンリョウソウなど観察(生駒市)</u> 龍田川沿いに歩き、木や草花を観察。延喜式に往馬坐伊古麻都比古神社(いこまにいますいこまつひこじんじゃ)とある古社で、天皇即位式には火きり木を献上してきた「火の神」を尊崇。自生する境内の植物を観察。 |
| 5月19日 | 【現地学習】 <u>山の辺の道、長岳寺でカキツバタ群生や定家葛・大山蓮華など(天理市)</u> 本尊は阿弥陀如来。開山は空海(弘法大師)。日本最古の歴史の道、山の辺の道のほぼ中間点に位置。池を中心とした浄土式庭園にはカキツバタの群生。池泉鑑賞式庭園散策。見所多数。 |
| 6月16日 | <u>初夏の万葉の花と歌を紹介し、多方面から探求。</u> 梅雨時の花といえば、お馴染みのアジサイ、そして花菖蒲とその仲間アヤマ科の見分け方など、名の由来や花の仕組みを徹底的に探究しましょう！ |
| 7月21日 | 【現地学習】 <u>万博記念公園の自然文化園と日本庭園でハス池の花や睡蓮など見所満載(吹田市)</u> シンボルの太陽の塔、日本庭園は上代(平安時代)、中世(鎌倉・室町時代)、近世(江戸時代)3つの時代と現代の作庭迄「庭園博物館的な機能」を兼ね備えた昭和を代表する庭園。目的はハス観察 |
| 8月18日 | <u>酷暑を避けて教室で学ぶ万葉の花の世界。暦の上では秋、秋を詠った花と歌</u> 夏場に咲く植物の実物を観察しながら万葉歌にも親しみましょう。DVDでも花談義をご覧頂く予定。 |
| 9月15日 | 【現地学習】 <u>本薬師寺(もとやくしじ)跡でホテイアオイの大群落と彼岸花の共演・無患子(むくろじ)・大和三山！(橿原市)</u> 国特別史跡・遺跡も見学できる本薬師寺跡、大和三山が見える、黒岩重吾揮毫の万葉歌碑、それだけでも万葉の世界に満ち溢れ花を愛でながらゆっくり散歩。(今年は植替えを予定、見学可能) |

※講座の時間は原則として月1回第3金曜日10時30分から12時ですが、多少の時間変更、また、諸事情により行先の日時変更も生ずる場合があります。あらかじめご了承ください。

※各回、事前に詳しい電車時刻案内をお知らせしますので、ご安心下さい。